

～めざそう 災害に強い土岐川・庄内川～

平成28年11月1日  
国土交通省中部地方整備局  
庄内川河川事務所  
多治見砂防国道事務所

## 多治見市内の小学生が災害対策車両の操作を体験

～小学生に対する防災教育の一環として4小学校で実施～

国土交通省では、照明車、排水ポンプ車などの災害対策車両を保有しており、庄内川河川事務所及び多治見砂防国道事務所では、多治見市内の小学生に災害対策車両の操作を体験する学習を実施します。平成23年9月の多治見市内浸水被害や平成27年9月の鬼怒川浸水被害などの災害現場で活動する車両を実際に触れて防災について学び、土石流模型実験も利用することで災害への関心をより高めてもらいます。

1. 日 時・場所
- ①平成28年11月7日（月） 10時45分～12時20分  
多治見市立精華小学校 運動場（多治見市十九田町2丁目）
  - ②平成28年11月7日（月） 14時50分～15時35分  
多治見市立池田小学校 運動場（多治見市池田町6丁目）
  - ③平成28年11月8日（火） 10時40分～11時25分  
多治見市立昭和小学校 運動場（多治見市平和町4丁目）
  - ④平成28年11月8日（火） 14時15分～15時00分  
多治見市立脇之島小学校 運動場（多治見市脇之島町7丁目）
- ※小雨決行、荒天中止

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、多治見市政記者クラブ  
※取材について 現地取材を希望される報道機関におかれましては、FAXにて  
11月4日（金）12時迄に 別紙1「取材登録書」を、  
提出をお願いします。

**【問い合わせ先】**

庄内川河川事務所 副所長 瀬古 眞一  
管理課 保全対策官 廣田 勝彦  
電話 (052) 914-6714  
FAX (052) 914-6784  
多治見砂防国道事務所 妻木出張所 出張所長 小幡 豊  
電話 (0572) 57-6213  
FAX (0572) 57-6679

### 3. 内 容

災害対策車両の操作体験

①排水ポンプ車、照明車、土石流模型実験

②排水ポンプ車、照明車、土石流模型実験

③排水ポンプ車、照明車、土石流模型実験

④排水ポンプ車、照明車、土石流模型実験

※昨年度の実施状況については、別紙2に記載

各設備の概要については、別紙3に記載

### 4. 参加予定者

①精華小学校4年生 約138名

②池田小学校6年生 約63名

③昭和小学校6年生 約54名

④脇之島小学校5年生 約30名

※多治見市立昭和小学校では、同日（平成28年11月8日（火）午前）、浸水被害を疑似体験する防災学習もあります。

「多治見市の小学生約60名がVRスコープにより浸水被害を疑似体験」

（11月1日記者投込資料）参照

平成 28 年 11 月 1 日  
庄内川河川事務所

**災害対策車両の操作を小学生が体験 取材登録書**

11月7日(月)・11月8日(火)開催 多治見市内の小学生が災害対策車両の操作を体験の取材をご希望される報道機関におかれましては、事前にご登録をお願い致します。

FAX 送信期限 : 11月4日(金) 12時00分 まで

1. 報道機関名 \_\_\_\_\_

2. 取材者等

(1) ご氏名 \_\_\_\_\_

(2) 連絡先 TEL \_\_\_\_\_

(3) 取材人数 \_\_\_\_\_ 人

3. 取材希望校 (希望小学校を「O」で囲って下さい)

① 11月7日 精華小学校

② 11月7日 池田小学校

③ 11月8日 昭和小学校

④ 11月8日 脇之島小学校

4. 送信先 (FAX) 052 - 914 - 6784

5. 問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所  
副所長 瀬古 眞一  
管理課 保全対策官 廣田 勝彦  
電話 (052) 914-6714

## 別紙ー 2

### 昨年度の実施状況 災害対策車両の操作を小学生が体験

～浸水被害を忘れないよう多治見市内の小学校 4 校にて実施しました～



【排水ポンプ車】



【照明車】



【土石流模型実験】

## 災害対策車両等の概要

◎庄内川河川事務所では出水等による災害に備えて、災害対策車を配備しています。地方公共団体からの依頼に基づき、保有する災害対策用機械を派遣するなど災害支援を行っています。また水防訓練などへの参加依頼も承っております。今回は多治見砂防国道事務所が保有する設備も併せて体験して頂きます。



『平成27年9月関東・東北豪雨』鬼怒川決壊に伴う浸水箇所で開催中の排水ポンプ車及び照明車

### 照明車（10m級）×1台

◎災害現場をライトで照らし、夜間作業を支援します。

#### ■特徴

- ・地上から約10mの高さを照らすことができます。
- ・50m先で、新聞が読める程度の明るさがあります。
- ・電源供給車としても使用できます。

#### ■仕様

車体：8tトラックベース プーム高さ：10m  
 運転免許：中型自動車免許  
 乗車定員：3名 使用燃料：軽油(70L)  
 連続照明時間：約20時間（給油1回分）

#### ■主要装備品

電源設備：ディーゼル発動発電機（220V 60Hz 25KVA） 1台  
 照明装置：メタルハライドランプ2kW 6灯



### 排水ポンプ車（30t級）×1台

◎浸水被害を排水ポンプで軽減します。

#### ■特徴

- ・1秒間にドラム缶約2.5本分の水を排出できます。
- ・通常は、10mの高さまで水を汲み上げることができます。
- ・排水ポンプの設置は人力で行います。

#### ■仕様

車体：8tトラックベース  
 運転免許：普通自動車免許（8t限定） 乗車定員：2名  
 使用燃料：軽油（容量250L：発動発電機用）  
 総排水量：30m<sup>3</sup>/min 連続排水時間：約4.8時間

#### ■主要装備品

電源設備：ディーゼル発動発電機（440V 60Hz 125KVA） 1台  
 ポンプ設備：水中ポンプ（口径200mm） 重さ約50kg/台 4台  
 その他：補助照明装置（500w×2灯、バルブ投光器×1灯）



国土交通省 庄内川河川事務所

### 土石流模型実験

#### ■特徴

- ・砂防堰堤がある場合ない場合について、模擬的に土石流を発生させ、砂防堰堤の動きを説明します。



国土交通省 多治見砂防国道事務所